

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ー ボ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 崎 山 一 弘
(コード番号：4926 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 責 任 者 松 本 裕 右
(TEL：03－3404－7501)

繰延税金資産の計上及び業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）において、繰延税金資産を計上するとともに、2025年2月6日に公表いたしました2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

2025年3月期における業績動向及び今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2025年3月期決算において、法人税等調整額（益）として78百万円を計上することといたしました。

2. 2025年3月期連結業績予想と実績値の差異（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,700	12	13	△72	△16.95
実績値（B）	8,838	171	172	136	31.84
増減額（B－A）	138	158	158	208	
増減率（％）	1.6	—	—	—	
（ご参考）前期連結実績 （2024年3月期）	8,498	29	43	△26	△6.16

3. 差異の理由

売上高におきましては、直営店舗における新規契約率等の向上のため、効率的な集客に注力したことにより、新規顧客への売上高が継続的に増加いたしました。新規顧客の増加もあり、当連結会計年度第4四半期の既存の来店顧客数におきましても前年同期比101.5%と増加に転じました。また、来店数が増加したことに加え、顧客へのポイント消化施策が奏功し、ポイント消化のアフターサービスが増加したことで契約負債が減少いたしました。その結果、役務収益売上高145,776千円（前年同期は△204,593千円）を計上したこともあり、2025年2月6日に開示した業績予想を上回る結果となりました。

各段階利益につきましては、売上高が予想を上回る結果となったことにより、営業利益及び経常利益共に前回発表予想を上回る結果となりました。親会社株式に帰属する当期純利益につきましては、「1. 繰延税金資産の計上」で記載した通り、法人税等調整額（益）として78百万円を計上したことにより、前回発表予想を大幅に上回る結果となりました。

以 上